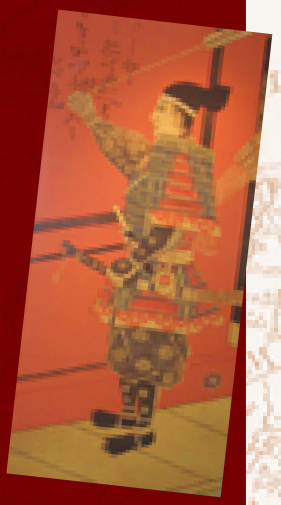
国立民族学博物館

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

国際フォーラム

在外資料の調査研究Ⅱ―

バルト海周辺地域の日本コレクション



期　間
平成24年2月4日(土)～5日(日)

会　場
国立民族学博物館　第4セミナー室

聴講無料
事前申込不要
英語・日本語同時通訳

在外資料の調査研究Ⅱ ―

バルト海周辺地域の日本コレクション

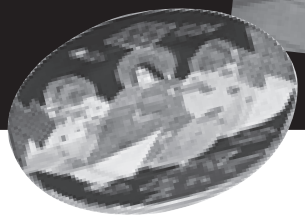
この国際シンポジウムは「ロシアと北欧における日本関連アジア資料の調査研究」（代表：近藤雅樹、人間文化研究機構「日本関連在外資料の調査研究」の一環）の企画です。その目的は、バルト海沿岸地域の諸都市を中心に博物館などが所蔵する日本および東アジア関連の民族資料（物品、写真、映像、文献など）を6カ年計画で幅広く調査し、未紹介資料を含めて概要を明らかにしようとするものです。

2/4 土

開　場	10:00	
	10:20-10:30	副館長挨拶
講　演	10:30-12:00	「ストックホルム民族誌博物館の日本コレクションの歴史と内容」 パネラー／ホーカン・ワルクヴィスト（ストックホルム民族誌博物館）Dr. Håkan Wahlquist
昼　食	12:00-13:00	
講　演	13:00-14:30	「近世日欧交流におけるヨーロッパ人収集家について：スウェーデン人ホルンステットとソトゥツェルを中心に」 パネラー／ミヒェル・ヴォルフガング（九州大学）Dr. Micel Wolfgang
	14:30-16:00	「ドイツ・バルト海沿岸地域の日本コレクションについて」 パネラー／ヨーゼフ・クライナー（法政大学）Dr. Josef Kreiner
討　論	16:00-17:20	ディスカッション
閉　会	17:20	

2/5 日

開　場	10:00	
講　演	10:30-12:00	「文化接触の歴史的描写：エストニアにおける日本工芸品コレクション」 パネラー／ケルト・スンマターヴェト（タルト大学）Dr. Kärt Summatavet
昼　食	12:00-13:00	
講　演	13:00-14:30	「日本の民俗系博物館における展示と収蔵」 パネラー／伊藤廣之（大阪歴史博物館）
休　憩	14:30-15:00	
討　論	15:00-16:30	総合討論
閉　会	16:30	閉会の辞



【開 館 時 間】午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
【休　館　日】水曜日
【観　覧　料】一般420円（350円）、高校・大学生250円（200円）、小・中学生110円（90円）

（　）は、20名以上の団体料金、大学等*の授業でご利用の方、授業レポート等の作成を目的とする高校生、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金（要証明書等）　*大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程

※自然文化園（有料区域）を通行される場合は、自然文化園各ゲート脇の券売機で当館（国立民族学博物館）の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※障害者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに無料で観覧できます。また、毎週土曜日は、小学生・中学生・高校生は無料で観覧できます。ただし、自然文化園を通行される場合は、同園の入園料が別途必要です。

交通のご案内

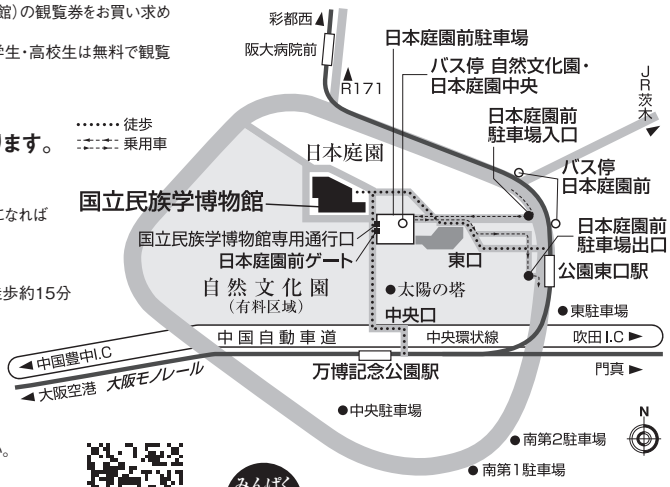
＊国立民族学博物館（みんぱく）は大阪・千里の万博記念公園内にあります。
「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

●大阪モノレール
「万博記念公園駅」下車徒歩約15分（展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。）
「公園東口駅」下車徒歩約15分（「公園東口駅」からは自然文化園を通行せずに来館できます。）

●バス
〔近鉄バス〕（阪大本部前行き）阪急茨木市駅から約20分／JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
〔阪急バス〕（万博記念公園駅経由千里中央行き）阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

●タクシー
万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

●自動車
駐車施設が無いため「みんぱく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場（有料）をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
＊「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



みんぱく携帯サイト

お問い合わせ先
国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL：06-6876-2151（代）　http://www.minpaku.ac.jp/